NIE実践報告

1．タイトル：☆暮らしとつながる政治

2．学校名

新潟県三条市立大崎中学校

3．実践者名（代表者名）

高綱　誠

4．学年

第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

社会　33人

6．単元（本時の学習課題）名

暮らしとつながる政治

7．目標（狙い）

(1)我が国の民主政治のしくみや政党の役割を理解し、議会制民主主義の意義について考える。
(2)民主政治を推進するためには、公正な世論の形成と国民の政治参加が大切であることに気づく。

8．評価の視点

・「マスコミが民主主義のために果たす役割」を書くことができたか。
・「私たちが民主主義のために果たす役割」を書くことができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「暮らしとつながる政治」14時間　第1次「議会政治」(4時間)本時4/14　第2次「国会」(2時間)　第3次「内閣」(2時間)　第4次「裁判所」(3時間)　第5次「地方自治」(3時間)

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

第1次　議会政治(4時間)
　・議会制民主主義　・選挙の意義としくみ　・政党の役割　・世論とマスコミ(本時)
　留意点　・新聞記事から各政党の公約・マニフェストをとらえる。
　　・衆院選の記事から、過去に行われた衆院選の投票率の低下の理由を考える。
第2次　国会(2時間)
　・国権の最高機関　・国会の運営、国会議員
第3次　内閣(2時間)
　・議院内閣制　・行政改革のゆくえ
第4次　裁判所(3時間)
　・民事裁判と刑事裁判　・司法制度の改革　・司法権の独立、三権分立
第5次　地方自治(3時間)
　・地方自治のはたらきとしくみ　・地方自治と住民参加　・地方自治の課題

11．児童・生徒の反応、感想・意見

8月の衆院選の結果の記事という最近のできごとを取り上げたせいか、生徒はスムーズに学習内容に入り込めた。昨今の投票率の低下の問題を取り上げ、生徒にその理由と対策を話し合わせ、様々なアイデアが出た。生徒から「政治への関心が高まった」という感想が多く寄せられた。

12．成果と課題

政治などイメージしにくい学習内容において、新聞記事など具体的な事例を用いて授業を進めていくことで、学習内容への理解が深まった。今後も授業内容に合った新聞記事を探すと共に、それを授業でどのように活用し、学習内容が深まるように生徒へ働きかけを行っていくか授業構成を考える必要がある。